

『2017年上半期（1月～6月）JVA統計調査について』

当協会は9月21日(木)午後1時より、協会会議室において『2017年上半期（1月～6月）JVA統計調査結果』について記者発表会を開催しました。

以下に記者発表された報告の中から抜粋して2017年上半期の統計調査結果についてご報告いたします。

なお、同調査の詳細な結果は『日本映像ソフト協会統計調査報告書 Vol.84』として冊子にまとめられ、一般の方にも有料にて頒布しております。

詳細については、広報課上田または倉橋まで(03-3542-4433)、もしくは協会ホームページ「お問合せ」にアクセスしてください。

以 上

2017年上半期統計調査の結果について

1. 今期のビデオソフトの総売上金額は916億8500万円で前年同期比89.4%だった。
そのうち、DVDビデオは507億4800万円で前年同期比86.4%、ブルーレイ(Ultra HD Blu-rayを含む。以下、ブルーレイと表記。)は409億3700万円で同93.4%となり、DVDビデオ、ブルーレイともに前年同期を割り込むこととなった。売上金額に占めるDVDビデオとブルーレイの割合は55.4対44.7となり前年同期、前期と比べ徐々にブルーレイの割合が高くなっている。
売上数量においては、DVDビデオの前年同期比が86.2%、ブルーレイが同92.1%だった。
2. ビデオソフト全体(DVDビデオとブルーレイの合計)の売上金額を販売用、レンタル店用の市場別にみると、販売用が698億3600万円で前年同期比89.5%、レンタル店用が203億4900万円で同88.2%と共に前年同期を割り込んだ。販売用、特殊ルート、レンタル店用、業務用の売上金額における割合は、76.2対1.0対22.2対0.6となった。
3. 販売用全体(DVDビデオとブルーレイの合計)に占めるブルーレイの割合は55.1%となった。DVDビデオの販売用売上金額は313億6800万円で前年同期比86.0%、ブルーレイの販売用は384億6800万円で同92.6%と、両フォーマットとも前年同期を下回った。

販売用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比4位(8.2%)の『邦画(TVドラマを除く)』が前年同期比146.7%、構成比5位(5.9%)の『日本のTVドラマ』が同145.4%と健闘したが、構成比1位で34.8%を占める『音楽(邦楽)』が前年同期比87.2%、構成比2位(構成比26.4%)『日本のアニメーション(一般向け)』が同83.4%、構成比3位(同9.7%)の『洋画(TVドラマを除く)』が同69.0%と落ち込み全体に影響した。

各ジャンルの売上金額におけるブルーレイの割合は、『日本のアニメーション(一般向け)』が77.6%、『洋画(TVドラマを除く)』は69.7%、『邦画(TVドラマを除く)』は46.8%、『音楽(邦楽)』は46.0%となった。

4. DVDビデオの販売用の売上金額は313億6800万円で前年同期比86.0%だった。

ジャンル別に見てみると、構成比41.8%と過半に近いシェア比を占める『音楽(邦楽)』が前年同期比78.8%、構成比第2位(13.2%)の『日本のアニメーション(一般向け)』も同76.7%と、この2大ジャンルが前年同期を大きく下回り全体の前年同期割れに影響した。

5. ブルーレイの販売用の売上金額は384億6800万円で前年同期比92.6%と前年同期には及ばなかった。

ジャンル別に見てみると、第2位(29.1%)の『音楽(邦楽)』は同99.6%と僅かに前年同期を割る程度だったが、構成比第1位(37.1%)の『日本のアニメーション(一般向け)』が同85.6%、第3位(12.3%)の『洋画(TVドラマを除く)』も同65.6%と前年同期を大きく下回った。また、構成比4位(6.9%)の『邦画(TVドラマを除く)』が同140.3%、構成比5位(5.2%)の『日本のTVドラマ』が194.7%、構成比6位(2.6%)の『海外のアニメーション(一般向け)』は同194.3%と伸長した。

6. レンタル店用全体の総売上金額に占めるDVDビデオとブルーレイの構成比は、91.8対8.2で、相変わらず圧倒的にDVDビデオが占めている。DVDのレンタル店用の売上金額は186億7600万円で前年同期比88.0%、ブルーレイは16億7300万円で同89.6%と共に前年同期を下回った。

7. レンタル店用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、構成比1位(21.4%)の『洋画(TVドラマを除く)』が前年同期比79.7%、構成比2位(17.2%)の『邦画(TVドラマを除く)』が83.3%と割り込んだ。一方、構成比3位(16.9%)の『アジアのTVドラマ』は同111.5%と伸長しており、同ジャンルはDVDビデオ単独で見ると、初めて構成比1位となり18.4%を占めた。(前年同期比111.5%)。

以上